会社案内

CORPORATE PROFILE

株式会社日本水工コンサルタント

株式会社日本水工コンサルタント

本 社

〒330-0841　埼玉県さいたま市大宮区東町2-50

048-783-5664（代表）

https://www.nissuiko.co.jp/

詳しくはこちら

コーポレートサイト

INTRODUCTION

築く、繋ぐ、守り抜く。

水と土に関わる確かな技術で、安心で豊かな未来を創造する。

私達にとって、水は命の源であり、土は豊かな恵みを与え、
自然は生活に潤いをもたらします。
一方で、気候変動に伴う豪雨や渇水などの自然災害、
大規模地震による被害は、日々の暮らしや生存そのものを脅かしています。
私たちは、その影響の大きさと向き合ってきました。
建設コンサルタントに求められる役割は、ますます多様化しています。
だからこそ、当社はこれらの課題に真摯に取り組んでいきます。
創業から60年。
これまで培ってきた強みを生かし、顧客の立場で課題に向き合い、
新たな価値の創出に挑戦し続けます。
社員とともに成長し、社会に貢献し続ける
建設コンサルタントでありたいと考えています。

ごあいさつ GREETINGS



「人と技術」を礎に、
社会インフラの整備・維持を推進し、
持続可能な社会づくりに貢献

代表取締役社長

高田 三千男

日本水工コンサルタントは、1965年（昭和40年）に農業土木コンサルタントとして設立されました。その後、上下水道、一般土木、建築分野と事業領域を拡大し、全国の社会資本整備に貢献してきました。

近年では、異常気象による自然災害、迫りくる大規模地震、インフラ施設の老朽化などにより、地域社会の安全と安心の確保が一層重要な課題となっています。

さらに、高齢化の加速、人口減少、地域格差の拡大など厳しい財政状況の中で、社会資本整備のニーズは「整備・建設」から「防災・減災」、そして「既存社会基盤の維持・管理・長寿命化」へと変化しています。

このような社会変化を的確に捉え、創業60年で培ってきた「人と技術」を礎に、私たちは水と土、そして環境に関わる確かな技術で、社会基盤の整備・維持を推進していきます。社員一人ひとりが誇りと情熱を持って働き、成長できる企業を目指すとともに、安心で安全、快適な生活空間を次世代へ引き継ぐことを使命とし、持続可能な社会づくりに貢献してまいります。

SDGsへの取り組み

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

私たちは水と土に関するコンサルティング業務を通じて、持続可能で魅力ある社会の実現を推進するために挑戦を続けています。地域の環境美化や水質浄化をはじめとする地域資源の保全に積極的に取り組むなど、これからも社会から必要とされる企業であり続け、価値ある未来につなげていきます。

経営理念 PHILOSOPHY

私たちの未来

安心で、安全な生活空間を次世代に引き継ぐこと
これが私たちの使命です。

経営理念	自然との調和に配慮し、 農村と都市の新たな風景を創造する
経営方針	水と土に関わる確かな技術で、 社会基盤の維持と地域社会の発展に貢献する
品質方針	顧客から信頼される技術パートナーとして、 顧客満足度の高い技術サービスを提供する

沿革 HISTORY

1965年［昭和40年］ 7月	株式会社 日本水工コンサルタント 設立 本社：埼玉県蕨市、名古屋出張所（現在の名古屋事務所）
1968年［昭和43年］ 4月	仙台出張所（現在の東北支店：仙台市）開設
1972年［昭和47年］ 5月	東京支社（東京都豊島区）開設
1974年［昭和49年］ 5月	九州出張所 開設（現在の西部支店）
1980年［昭和55年］ 9月	西部支店 移転（熊本市）
1988年［昭和63年］11月	本社新社屋開設 東京事務所 閉鎖（本社と併合）
1993年［平成 5年］ 3月	東北支店 移転（仙台市）
2003年［平成15年］	本社 移転（さいたま市）旧本社（蕨市）は蕨技術センターに改組
2014年［平成26年］ 8月	創立50周年
2015年［平成27年］	資本金 47,500千円に増資
2020年［令和 2年］ 8月	本社ビル（さいたま市大宮区）が完成　本社・関東支店移転
2024年［令和 6年］ 8月	創立60周年

事業領域 OUR BUSINESS FIELDS

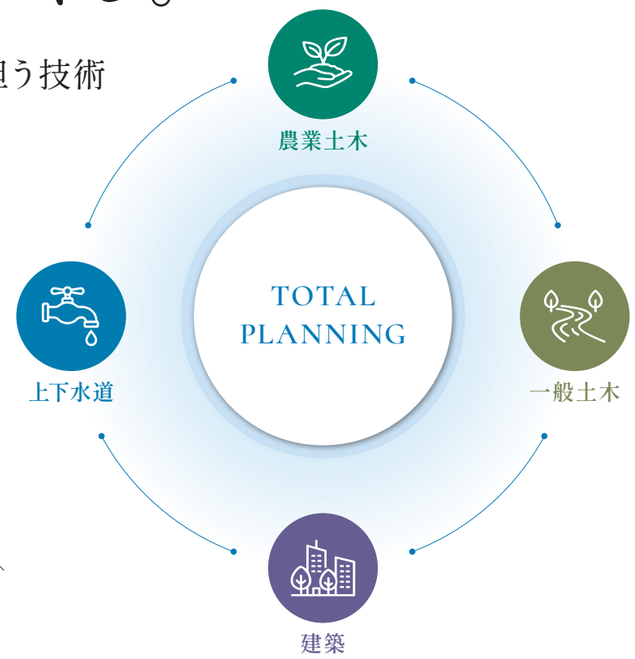
水と土から、暮らしの基盤をつくる。

調査から維持管理まで、一貫して担う技術

私たちは農業土木コンサルタントとして創業し、
上下水道、一般土木、建築分野へと事業領域を広げ、
全国の社会資本整備に携わってきました。

調査・計画・設計から施工監理、維持管理まで、
一貫した技術で社会インフラを支えています。

近年では、頻発する豪雨災害への対策として
下水道・河川事業に注力するとともに、
農業水利施設や下水道施設の機能診断・耐震対策など、
インフラの長寿命化にも取り組んでいます。







農業土木
AGRICULTURAL ENGINEERING

食と農を支え、豊かな未来をつくる

貯水池、用排水機場、水路、施設機械、電気設備、農道など、多岐にわたる農業水利施設に関する調査、計画、設計、維持管理などを担っています。「食料・農業・農村基本法」の基本理念に基づき、農業生産基盤の整備を通じて日本の食と農の発展に寄与しています。



上下水道
WATER & WASTEWATER

暮らしを支える水を、未来へつなぐ

「ウォーターPPP」の取り組み開始に伴い、施設や管路の調査、計画、設計で培った豊富な実績を活かして、上下水道システム全体の長期的な補修や更新計画、設計を担っています。人々の生活、産業、文化の発展に不可欠な水の安定供給、公衆衛生の向上、生活環境の改善、水質保全に貢献しています。



一般土木
CIVIL ENGINEERING

強く、しなやかな社会基盤をつくる

上下水道や農業土木における幅広い施設計画・設計で培ってきた経験を活かし、道路、河川砂防、公園などの調査・計画・設計に取り組んでいます。生態系や景観にも配慮しながら、強さとしなやかさを備えた安全で安心な国土や生活基盤を整備する広範にわたる事業です。



建築
ARCHITECTURE

機能と美しさを兼ね備えた空間をつくる

用排水機場、処理場、管理所などの意匠設計、構造設計、設備設計、既存施設の耐震診断、耐震補強を数多く手掛けています。土木施設と一体となって機能する公共建築の設計を得意とし、使用目的や現場条件に最適なプランを検討した上で、環境や景観にも配慮した計画・設計を実施しています。

事業案内 OUR BUSINESS

農業土木 AGRICULTURAL ENGINEERING



農業生産基盤整備

貯水池、用排水機場、水路、施設機械や電気設備、農道など多岐にわたる農業水利施設の調査・計画・設計を行っています。



ストックマネジメント

地域特性や使用環境に応じた機能診断を提案し、施設の長寿命化とライフサイクルコスト低減に繋がる最適な保全管理計画を策定します。



防災・減災

災害を未然に防止または被害の軽減を図るため、ため池改修や湛水防除などの施設整備に係る調査・設計を進めています。

上下水道 WATER & WASTEWATER



上水道

配水計画の策定、水道事業の再編設計などにより、水道水を安定して供給し続けるために最適な提案を行っています。



下水道

長年にわたり蓄積した経験をもとに最適な事業計画などの立案を行い、都市の健全な発達と公衆衛生の向上に寄与しています。



災害対策

震災対策として躯体・管渠等の耐震診断・耐震設計などを行っています。また、浸水対策では幅広い分野で技術提案を行っています。

一般土木 CIVIL ENGINEERING



都市土木

施設管理者のニーズや利用者の視点に立ったプランニングを行い、設計に反映することで、人々の良好な社会活動に寄与しています。



河川・砂防

多自然川づくりによる護岸や砂防堰堤、ポンプ場施設の計画・設計から、洪水ハザードマップ作成まで幅広く取り組んでいます。

建築 ARCHITECTURE



建屋

市街地や農地といった立地条件に即したプランを提供し、環境に配慮した計画・設計・工事監理を行います。

技術紹介 OUR TECHNOLOGIES

頻発する自然災害への対応や自然環境との共生など、常に変化する社会のニーズに応えるため、新しい技術の導入と積極的な技術開発に、柔軟な思考で取り組んでいます。

調査・診断

管路診断技術

高度な技術を提供するために、各学会・学会誌で発表・応募した論文を公開しています。

漏水診断技術 / 衝撃弾性波法 / 内径変形診断 / 非定常流解析

コンクリート診断技術

質の高い研究成果を創出するため、さまざまな企業・研究機関と連携しています。

コンクリートテスタ / 弾性波レーダシステム(iTECS法)

耐震診断技術

自社での研究開発の成果として、各分野での特許・実用新案を取得しています。

ダム・ため池の安全性照査 / 海岸堤防の耐震照査 / 機場の耐震照査

土壌汚染調査

当社は、土壌汚染対策法に基づく指定調査機関です。環境省ガイドラインに従い、指定調査機関の情報を開示しています。

解析技術

浸水解析技術

自社での研究開発の成果として、各分野での特許・実用新案を取得しています。

雨水流出解析 / 地表面氾濫解析

パイプライン非定常流解析技術

新設する施設の設計だけでなく、老朽管路の更新設計、供用開始後の水理機能評価、予防保全などにも活用することができます。

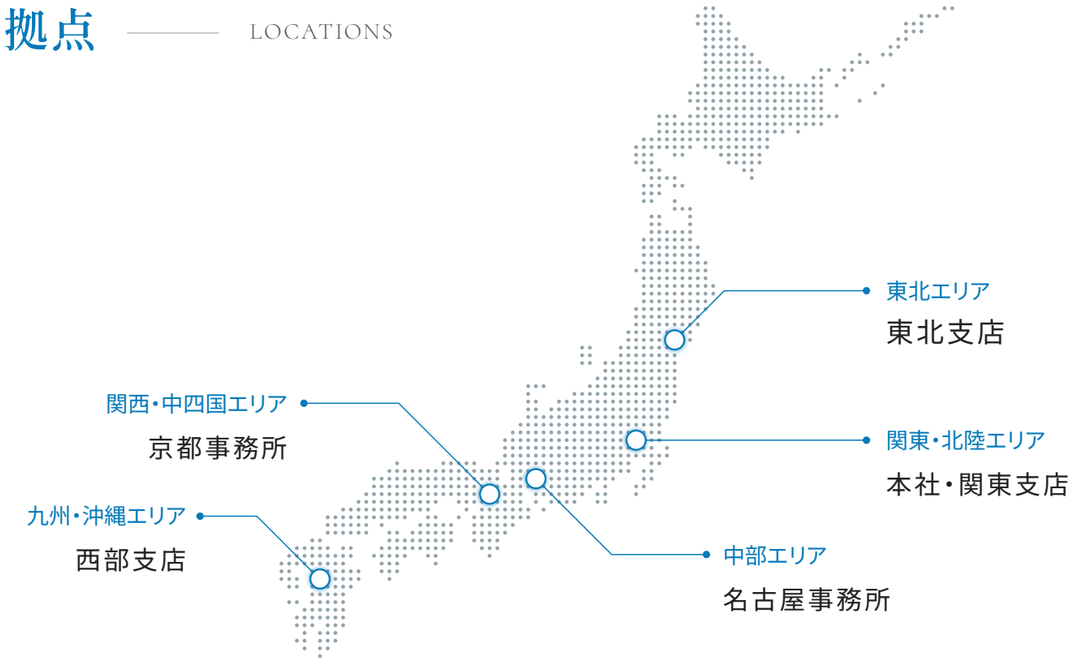
技術情報

BIM/CIM

BIM/CIMの今後の動向に注視するとともに、当社独自の研究開発技術などと合わせて積極的に活用することで建設生産システムの向上に貢献します。



拠点 LOCATIONS



東北エリア
東北支店

〒981-3133
宮城県仙台市泉区泉中央1-10-2 泉ＮＳビル
TEL：022-372-6761／FAX：022-372-6764

青森営業所／盛岡営業所／
秋田出張所／福島営業所

関連営業所　宮城

関東・北陸エリア
本社・関東支店

〒330-0841
埼玉県さいたま市大宮区東町2-50
【本社】TEL：048-783-5664／FAX：048-783-5901
【営業部】TEL：048-783-5777／FAX：048-783-5763
【技術部（農業土木）】TEL：048-782-4917／FAX：048-782-4956
【技術部（土木・上下水）】TEL：048-782-4918／FAX：048-782-4948

千葉事務所／神奈川事務所

関連営業所　川口・戸田・草加・東部・久喜・所沢・新座・川越・上尾・春日部・鴻巣・熊谷・鎌ヶ谷

中部エリア
名古屋事務所

〒453-0016
愛知県名古屋市中村区竹橋町5-10
TEL：052-451-2391／FAX：052-451-2397

岐阜事務所／大垣営業所／
三重事務所／磐田営業所

関連営業所　豊橋・西尾

関西・中四国エリア
京都事務所

〒600-8056
京都府京都市下京区高辻通麩屋町西入雁金町171
TEL：075-352-2262／FAX：075-352-2275

関連営業所　奈良

九州・沖縄エリア
西部支店

〒861-8035
熊本県熊本市東区御領3-15-48
TEL：096-389-0261／FAX：096-389-0262

久留米営業所／長崎営業所／
佐賀営業所／宇土営業所

企業情報 COMPANY

設立
1965年

従業員数
120名

拠点数
38拠点

会社データ

設立	1965年（昭和40年）7月31日
資本金	47,500千円
代表者	代表取締役社長　高田 三千男
従業員数	120名（技術系92名、事務系28名）
登録	建設コンサルタント業 地質調査業 測量業 補償コンサルタント業 土壌汚染指定調査機関登録 一級建築士事務所（熊本県） 一級建築士事務所（愛知県）
主要加盟団体	（社）建設コンサルタンツ協会 （社）農業土木事業協会 全国農村振興技術連盟 （社）日本下水道協会 （公社）農業農村工学会 管路品質評価システム協会　など

保有資格	博士（生物資源科学） 技術士 ● 総合技術監理部門 ● 農業部門（農業土木） ● 建設部門（河川、砂防及び海岸） ● 建設部門（土質及基礎） ● 建設部門（施工計画、施工設備 及び積算） ● 上下水道部門（上水道及び工業用水道） ● 上下水道部門（下水道） 一級建築士 構造設計一級建築士 RCCM
その他の資格	測量士、技術管理者認定、コンクリート診断士、農業水利施設機能総合診断士、第1種下水道技術検定　など

